

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ウィズユースライジングスター藤原台		
○保護者評価実施期間	2026年1月18日		2026年2月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 4	(回答者数)	2
○従業者評価実施期間	2026年1月18日		2026年2月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動が単なる体験でなく、実生活につながる力を育てる	時間の見通し(タイマー活用)、	視覚的に時間の流れや理解ができるようタイムスケジュールや視覚支援ツールを取り入れることで活動の開始と終了の見通しを明確にしていくよう促す
2	外部の世界との接点を持つ機会を提供しているため目標を持って挑戦する経験が得られる	お絵かきやクラフトを通して、自己表現や集中力、想像力を養い達成感を味わう	展示会の参加を進めていく
3	体験を通じた社会性の育成	公園、イベント、外出活動を通じて、ルール理解、集団行動、他者との関わり	実践的に学べる環境を作っていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	スタッフ間の共有の体制	勤務時間が異なるため全員の集まる機会が少ない ミーティング実施が難しい 情報伝達にばらつきが出る	出勤スタッフのみ参加、昨日共有事項を記録 参加できないスタッフは後で確認
2	業務分担の明確さ	各業務の担当が明確でない場面がある	担当制の導入保護者の対応、行事、書類管理、広報、環境整備など役割を明確にしていく
3	情報伝達のスピード	問い合わせ対応や意思決定に時間がかかりレスポンスが遅くなる りやすくなる	本社、内部確認、意見等事項をそれぞれに回答期限のルールを設定すること